

## 【G・O・P プレスリリース】

報道関係者各位

2025年12月4日（木）

次世代美少女×戦略RPG『ラストオリジン』  
キャラクター発案コンテストの入賞作品を発表、本日より投票開始



株式会社G・O・P（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：申 載明）は、スマートフォン向け次世代美少女×戦略RPG『ラストオリジン』において、2025年5月26日から7月4日まで日本・韓国・台湾の3地域で実施した「第4回 理想のキャラクターを作ろうイベント」の入賞作品を公式サイトにて公開しました。本イベントは、ユーザーが考案したキャラクターを募り、投票を経てゲーム内実装作品を決定する参加型企画です。入賞作品の発表にあわせて、本日より地域別の投票を開始いたしました。投票結果により、バイオロイド部門・AGS部門から各地域1体ずつ、合計6体がゲーム内に実装されます。

◆第4回 理想のキャラクターを作ろうイベント 入賞作品発表

2025年5月26日から7月4日まで、日本・韓国・台湾の3地域で同時開催したユーザー参加型企画「第4回 理想のキャラクターを作ろうイベント」について、入賞作品を公式サイトにて公開しました。バイオロイド部門およびAGS部門の各地域・各3体、合計18体の入賞作品をご確認いただけます。

以下では、日本地域の入賞作品をご紹介します。

## ●バイオロイド部門

### No.1 「暗涙のサワメ」



No.2：「工口-」



## No.3 : 「アリオナ」



アミューズ・アテンダント製  
ピエロとしてのコメディアンや客寄せ等の業務のほか、  
施設警護から施設内の暗殺依頼まで担う  
二面性の高い用途と人格の完全な両立を行うために、  
それぞれの一面に特化した2体分の脳を用いて  
製造されており、さらに人格コントロールのためもう一体  
表層に顕現しない管理用人格の脳が組み込まれている  
そのおかげで単一の連続した意識の自認を持つ  
衣装の端々に芸道具にカムフラージュした暗器を隠し持つ  
コメディアンとしてだけでなく、大道芸やそれを発展させた  
パフォーマンスについては技術としてほぼ網羅しており、  
当時のテーマパークではXXXX用途としてXXXXをXXするた  
その影響か、ポジ・パーソナルの人格の安定に難がある個体も  
そのため滅亡後はネガ・パーソナルでいることが多い

## ●AGS部門

## No.1 : 「AFT-15+アンフィスバエナ」

空中要塞装甲列車型AGS AFT-15+アンフィスバエナ  
(Armored Fortress Train 15+cars)  
機動保護機  
所属: AGSロボット

ブラックリバー製の元補給列車。本来は地上用の弾薬輸送鉄道列車であったが、  
オルカによりハーカの技術を応用し、空中装甲列車に大規模改修された。

大きさは通常の電車より一回り大きく、多数の実弾と対空対地ミサイル、レーザー砲門  
による大規模な弾幕を展開でき、装甲に覆われた巨体を歩兵の為のバリケードとしても  
利用できる。  
両端さえ無事であれば中間コンテナが破損しても問題なく帰投が可能。  
短時間であれば各コンテナも自立飛行ができ、分離した15機によるオールレンジ砲撃は  
圧倒的な破壊力を誇る。

待機によって2モードを使い分け、いずれも高い攻撃性能を維持している。

・全体保護・固定砲台のバリケードモード  
回避性能を犠牲にとぐろを巻き、首をもたげた状態。味方エリア全域を保護し、反撃を  
有効化。

・巡回形態の列車モード  
行動力・回避能力の強化・再攻撃有効化

装備：

対空対地ミサイルポッド

三連バルカン(1車両につき右舷左舷合計8門)

軌道確保用爆導鎖4門

高出力レーザー砲2門



活発・冷静沈着二つの性格のAIを搭載し、相互補完して  
高度な武器管制と航行動能を両立する。

## No.2 : 「メガリス・ゲヘナ」



タイプ : 重装 支援機  
 所属 : ゴールデンワーカーズ  
 全長 : 530m  
 重量 : 15,000,000t  
 武装 : 全身に内蔵された探査装置、工作機械、工廠によって生成されるあらゆる超火力兵器および弾薬  
 コンセプト : 高火力、ウルトラ高コスト、そして究極の対侵略者報復兵器  
 調子に乗って出撃させ過ぎると資源が直ぐに枯渇する  
**アンドバリちゃんを泣かせたい**

## 概要：人類最後の保険、星を喰らう巨艦

中央アジアの広大な盆地山地帯、その地中奥深く。  
 人知れず進行していた「FBM（ファッキン・ビッグ・マシン）計画」に乗っ取り、AIによる自己建造を続けていた全長530mにも及ぶ人型超兵器、それがメガリス・ゲヘナです。  
 その計画名が示す通り、後の存在自体が意識外のスケールと、宇宙の摂理すら歪める破壊力を秘めています。  
 メガリス・ゲヘナは、元々、人類が作り出した究極の「死の手（システム・ペリメートル）」システムとして設計されました。  
 その目的は、ただ鉄虫を排除することだけではありません。  
 もし人類の滅亡が確定し、もはや復活が叶めないならば、鉄虫はおろか、彼らが地球に求める全ての資源すらも道連れにして掉ぼすという、冷血かつ絶対的な破壊思想に基づいています。  
 しかし、その通り知れない危険性とあまりにも非凡な役割から、開拓者たちの手によって搭載されたAIは、驚くほど神妙で穎慧な人物に設定されています。

## モード運用：静謹なる従僕と、星を滅ぼす業火

普段の活動において、メガリス・ゲヘナは「静穩巡航（コンサバター・モード）」で稼働します。  
 このモードでは、他の計り知れない潜在能力は抑えられ、活動に必要な資源消費は最小限に抑えられます。  
 オルカの探索や移動行動に支障し、その巨体からは想像もつかないほど精密な作業をこなします。  
 地質調査から資源収集、時には戦略的な防衛壁の構築まで、多岐にわたる支援任務をこなし、オルカの頼れる従僕として振る舞います。  
 しかし、その他の力は、オルカ司令官（主人公）の死が確認され、かつ「人類の絶滅が確定し、もはや復活の兆しが見えない場合」のみ解放されます。この状況対応の状況において、メガリス・ゲヘナは最終段階、『宇宙ゴミ製造モード』へと移行します。  
 このモードへと移行したメガリス・ゲヘナは、その身に宿る真の能力を覚醒させます。  
 体内に内蔵されたあらゆる種類の探査装置、超高火力の工作機械、そして自動兵器工廠がフル稼働を開始。周囲に存在するあらゆる資源、有機物・無機物を問わず文字通り「食い漬け」ながら、想像を絶する超火力兵器を瞬時に生成し、使用します。

このモードの起動目的は、鉄虫の繁殖に留まらず、彼らの目的そのものである地球の資源を「消滅」させる形で徹底的な報復をやることです。

攻撃の度にアンドバリちゃんの泣き顔が画面に表示され、勝利演出さえ、彼女のすり泣きが聞こえてくるかもしれません。

メガリス・ゲヘナのAIは確かに神妙で人格者ですが、そんな彼の存在が、アンドバリちゃんの涙腺を刺激し続けることになります。

究極の兵器は、究極の資源消費と、究極の悲哀を伴うのです。

## ゲームプレイにおける影響：アンドバリちゃん、泣かないで...!

メガリス・ゲヘナ、その圧倒的な力は、ゲームプレイにおいても他の車を圧倒する「ウルトラ高コスト」という形で現れます。一度の出撃全ての資源を100,000以上消費する、まさに桁外れの消費の悪さを誇ります。

## つまり、アンドバリちゃんが泣きます。

メガリス・ゲヘナを出撃させるたびに、資源管理担当のアンドバリちゃんは悲しみに暮れ、その泣き顔がプレイヤーの目に焼き付くことでしょう。

攻撃の度にアンドバリちゃんの泣き顔が画面に表示され、勝利演出さえ、彼女のすり泣きが聞こえてくるかもしれません。

メガリス・ゲヘナのAIは確かに神妙で人格者ですが、そんな彼の存在が、アンドバリちゃんの涙腺を刺激し続けることになります。

究極の兵器は、究極の資源消費と、究極の悲哀を伴うのです。

## No.3 : 「ラバー・ラヴァー」

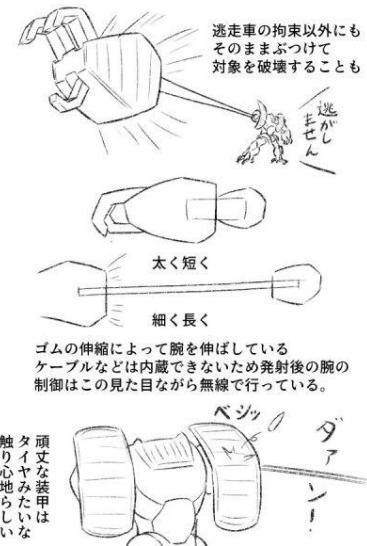
## ゴムで出来た市民の盾 ラバー・ラヴァー

大型車両を用いた犯罪やテロ、及びその逃走の阻止、『拘束』を主目的にオメガ産業がサディアスと同時期に開発したシティガード所属AGS

装甲の殆どにオリジンダストで強化した特殊なゴム素材が使用されている。これは軍用には課題も多かったが、テロリストの使用する装備程度になら十分な防御力を発揮できるものだった。

また、ロケット式の発射機構を備えた両手も特殊ゴムを束ねて作られた『どこまでも伸びる腕』で本体と繋がっており、発射した手で逃走する車両を捕まえ、即座に引き寄せて確保、拘束する。

時に自らを仲間の盾とし犯人逮捕においてもその生存を前提とする博愛主義者として、危険な任務でありながら確実に容疑者を生きて拘束する必要がある状況で活躍した。



名前の由来は「ゴム(rubber)」と「恋人・愛人(lover)」

各地域入賞作品の詳細については、公式サイトのお知らせをご確認ください。

・公式サイト告知：【日本編】第4回 理想のキャラクターを作ろうイベント 入賞作品紹介

[https://www.last-origin.com/news\\_view.html?no=681](https://www.last-origin.com/news_view.html?no=681)

※韓国編・台湾編の入賞作品紹介ページへは、上記ページからアクセスいただけます。

## ◆第4回 理想のキャラクターを作ろうイベント 投票受付開始

入賞作品の公開にあわせて、各地域の入賞作品を対象としたアンケート投票を本日より開始しました。

バイオロイド部門、AGS部門それぞれにおいて、各地域で最も多く票を集めた作品（合計6作品）がゲーム内に実装されます。投票期間は12月31日（水）までとなります。皆様のご参加をお待ちしております。

- ・第4回 理想のキャラクターを作ろうイベント 入賞作品アンケート

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdzcnG8swQP\\_Fjkp-hAGHFkcjkWMGUUk6dfSFFySACdgpRI-g/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdzcnG8swQP_Fjkp-hAGHFkcjkWMGUUk6dfSFFySACdgpRI-g/viewform)

## ◆開発プロデューサーが入賞18作品を紹介する特別動画を公開



『ラストオリジン』開発プロデューサーのキム・スヨン氏と、韓国運営チームのGMアイシャが、本コンテストの入賞作品を紹介する特別動画を公開しました。

過去のコンテストから実装されたキャラクターの紹介に加え、スヨン氏およびGMアイシャによる各作品の選定ポイントについても視聴いただけます。投票の参考として、ぜひご覧ください。

- ・【ラストオリジン公式】第4回キャラクター発案コンテスト入賞作品のご紹介！！

<https://youtu.be/n-5i4jzmV8w>

『ラストオリジン』の情報は公式サイトの他、XやYouTubeなどの公式チャンネルからも発信していますので、ぜひフォローしてください。

- ・『ラストオリジン』公式サイト

<https://www.last-origin.com>

- ・『ラストオリジン』公式X

[https://x.com/lastorigin\\_info](https://x.com/lastorigin_info)

- ・Pmang公式YouTubeチャンネル：『ラストオリジン』再生リスト ※最新動画は[こちらで公開](https://www.youtube.com/playlist?list=PLocXSAs83FulOr8_QwgZpFXXHP4qADz8y)

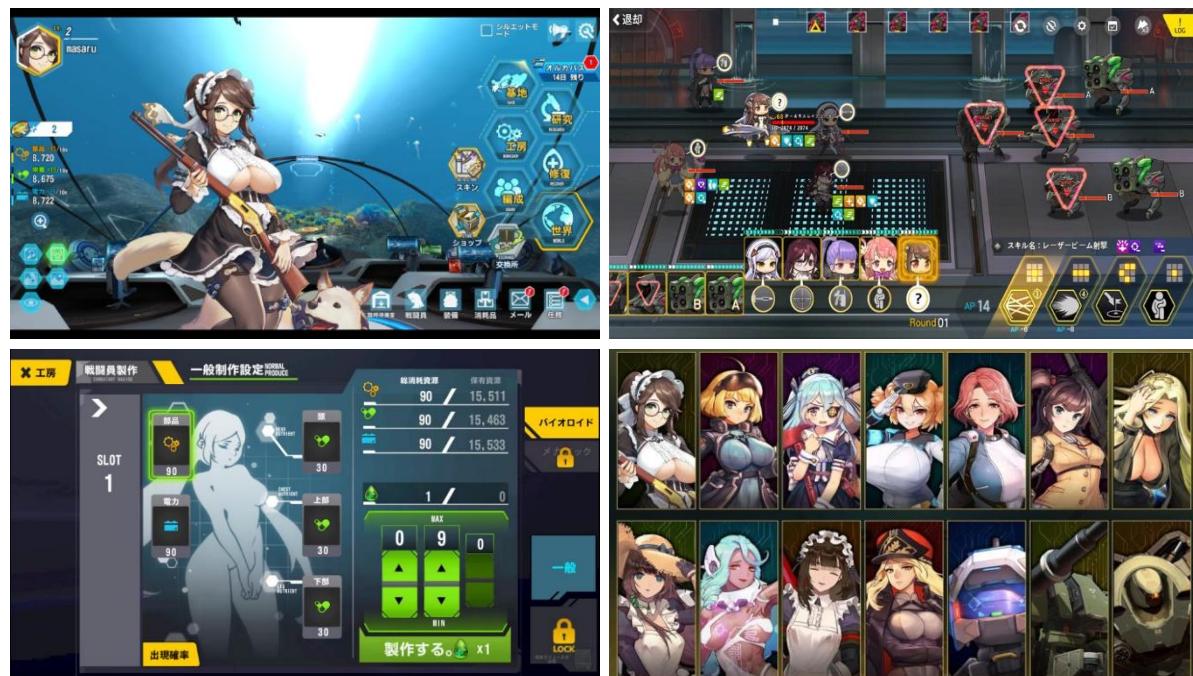
### ◆『ラストオリジン』とは？

『ラストオリジン』は、美少女キャラクターと戦略性を融合させた次世代戦略RPGです。人類滅亡後の荒廃した世界を舞台に、プレイヤーは最後の人間として「バイオロイド」と呼ばれる美少女キャラクターたちを指揮し、「鉄虫」という地球外生命体と戦います。

本作は、独特の世界観やストーリー設定、魅力的なグラフィックとBGMで構成されており、キャラクター収集と深い戦略性を伴うバトルの両方を楽しむことができます。緻密に描かれた世界を舞台に、プレイヤーはバイオロイドたちとの絆を深めながら、人類の生き残りをかけた壮大な物語を歩んでいきます。

- ・『ラストオリジン』公式PV

<https://youtu.be/mzdQxXgUFQg>



### ◆『ラストオリジン』アプリダウンロード

- ・iOS (App Store)  
<https://apps.apple.com/jp/app/id1469855842>
- ・Android (Google Play ストア)  
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.pig.laojp-aos>
- ・Windows PC (DMM GAMES)  
<https://www.last-origin.com/t/>

**◆『ラストオリジン』について**

タイトル：ラストオリジン  
ジャンル：次世代美少女×戦略RPG  
運営：株式会社G・O・P  
開発：VALOFE Co., Ltd.  
対応OS：iOS / Android / Windows (DMM GAMES)  
価格：基本プレイ無料（一部アプリ内課金あり）

**◆株式会社G・O・Pについて**

株式会社G・O・P (<https://www.gopcorp.co.jp>) は、基本無料で遊べるオンラインゲームのポータルサイト「Pmang」 (<https://www.pmang.jp>) 及び「GAMEcom」 (<https://customer.gamecom.jp>) を運営するゲームパブリッシャーです。前身企業の創業時より長期にわたるオンラインゲーム運営実績を誇り、現在は本格RPG、超リアルFPS、ブラウザゲームやモバイルアプリなど、PCからスマートフォンまで、20タイトル以上の人気ゲームを日本国内に提供しています。

**●コピーライト表記**

©VALOFE Co., Ltd. & GOP Co., Ltd. All rights reserved.

※本プレスリリースに記載のある会社名・製品及びサービス名は、各社の商標または登録商標です。